

令和6年度 東京都中体連

第9ブロック中学校秋季新人剣道大会（団体）

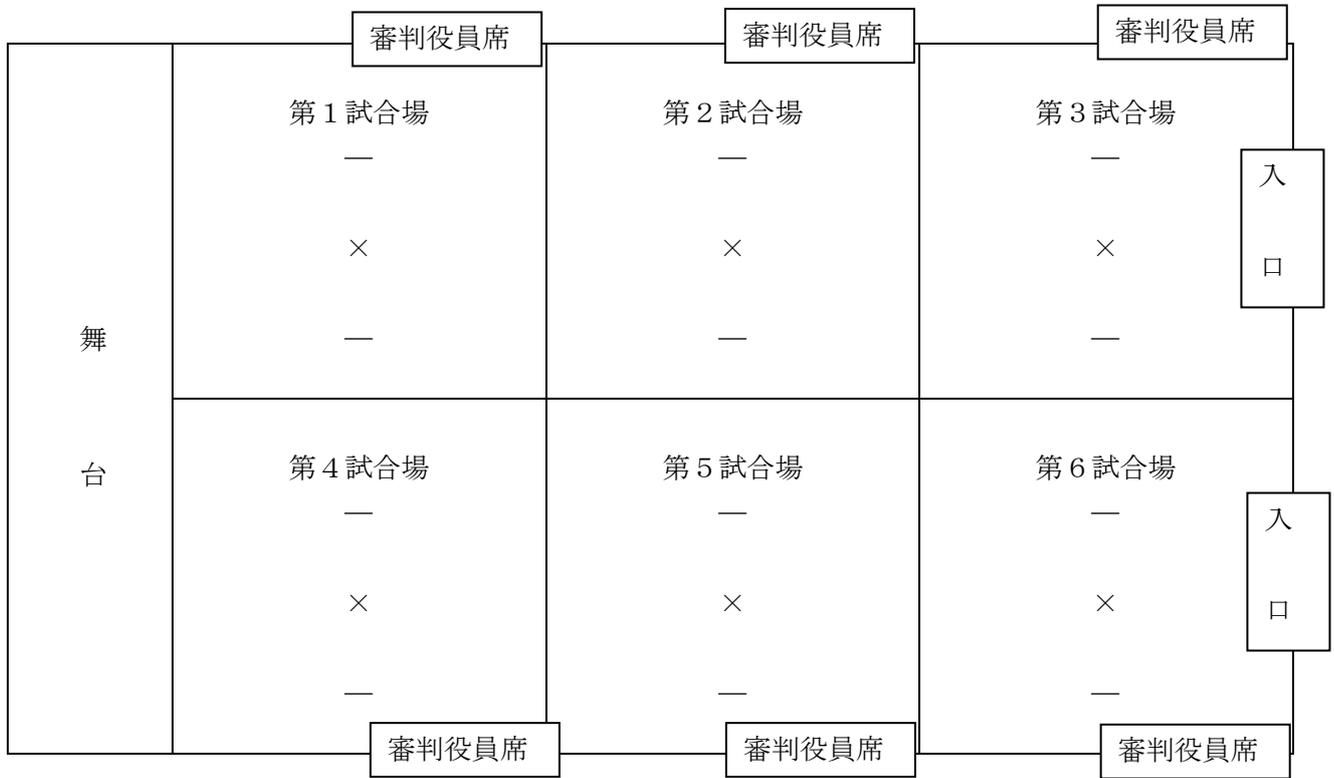
日時 令和6年10月20日（日）

開場・受付開始 8：00

審判会議@第二美術室 8：30

開会式 9：00

試合開始 9：30



開会式 司会（八幡先生・明星中）

役員・選手整列 チーム調整・諸注意

開式

第9ブロック剣道部長挨拶（小山先生・府中一中）

審判長説辞（長田先生・調布中）

選手宣誓（府中第一中学校 大野 舜都 川原 明日香）

閉式

閉会式 司会（八幡先生・明星中）

役員・選手整列

開式

成績発表（小山先生・府中一中）

表彰

審判長講評（長田先生・調布中）

閉式

会場 調布市立調布中学校 体育館

1. 役員
- ブロック長 喜連 寛武 (武蔵野四)
 剣道部長 小山 直樹 (府中一)
 審判長 長田 克己 (調布)
 本部・総務 小山 直樹 (府中一) 黒田 英之 (三鷹三)
 司会進行 八幡 幸司 (明星)
 会計 八幡 幸司 (明星) 松本 涼 (府中五)
 受付 八幡 幸司 (明星) 益子 歩莉 (府中一)
 記録 松本 涼 (府中五) 岡本 真希子 (法政) 益子 歩莉 (府中一)
 都書類入力 松本 涼 (府中五)
 獲得証印刷 平野 寛 (府中六)
 入場整理 平野 寛 (府中六)
 会場責任者 服部 泰史 (調布) 長田 克己 (調布)
 試合場役員 内田 修平 (明治) 上林 燈広 (浅間) 西島 大 (府中八)
 歌田 孝久 (府中九) 笠貫 恵美 (桐朋女子) 菊池 実洋 (神代)
 会場内巡視 各中学校剣道部顧問

	第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場	第5試合場	第6試合場
主任	松田 正弘 (法政)	黒田 英之 (三鷹三)	上野 崇 (成蹊)	小山 直樹 (府中一)	服部 泰史 (調布中)	玉田 純一 (成蹊)
審判	秋田 哲央 (府中一) 乙戸 厚志 (西東京) 阿久沢 修 (中体連) ニッ森飛鳥 (暉光会) 村上 康也 (大学生) 久保 陽来 (大学生)	清水 賢二 (三鷹剣) 林田 重敏 (中体連) 福田 宇哲 (国分寺) 上林 燈広 (浅間) 東 真大 (大学生) 新内倫太郎 (大学生)	賀来 岳彦 (三鷹剣) 吉賀 大道 (府中剣) 井上 和也 (青梅剣) 平野 寛 (府中六) 河西 彦筒 (大学生) 小川 颯 (大学生)	太田ほのか (西東京) 吉永 悠大 (青梅剣) 岩澤 剛 (中体連) 八幡 幸司 (明星) 長野 日和 (大学生) 香月 美紅 (大学生)	稲富誠一郎 (三鷹剣) 板垣 陽介 (中体連) 金津大輔 (吉祥女子) 新倉 真 (府中一) 茂木 広大 (大学生)	秋田 静香 (府中一) 井上 留美 (府中剣) 中村 伸幸 (中体連) 吉田弥千香 (府中剣) 大橋 千夏 (神代) 三枝 葵 (大学生)
係役員 係生徒	内田 修平 (明治) 府中一中	上林 燈広 (浅間) 兼任 府中一中	西島 大 (府中八) 府中一中	歌田 孝久 (府中九) 府中一中	笠貫恵美 (桐朋女子) 調布中・府中六中	菊池 実洋 (神代) 神代中

2. 規則
- ①全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則、同運営要領、及び、日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項、東京都中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項による。
 - ②第9ブロック中体連剣道部申し合わせ事項によるトーナメント戦とする。
 - ③試合時間は3分間三本勝負とし、勝敗の決しない場合は引き分けとする。勝者数が多いチーム、勝者数が同数の場合は得本数が多いチームを勝ちとする。勝者数・得本数が共に同数の場合は、任意の選手による代表戦(3分間一本勝負、延長は2分間を2回行って小休止、再度2分を2回行って休憩をとる)にて決する。
 - ④竹刀は長さ114cm以内、重さ男子440g・女子400g以上とする。先細竹刀や不正に細工したものは禁止する。柄革は滑り止め(ゴム等)や模様等の無い無地のもので白色とする。事前に竹刀の手入れを行っておくこと。
 - ⑤面紐の長さは結び目から40cm以内、目印の長さは70cm以内とする。面乳革は大きさ、色、模様も含めて華美にならないようにし、黒色または紺色とする。黒塗りにした面金などではなく通常の配色の面を使用すること。
 - ⑥テーピング、足袋やサポーター類については、革やゴム等を使用していないものとし、試合前に各試合場の審判主任に申し出て許可を得ること。
 - ⑦選手は黒または紺地に白字、白地に黒字で校名と姓を記した『名札』を着用し、名札には必ず『～中』の文字が入っていて一枚袋であること。名札のない選手、不備の選手(校名の縫いつけ、チョーク書き、『～中』の文字がない等)は失格とする。

- ⑧登録オーダーの変更は、原則補員以外できない。組み替えも不可とする。一度退いた選手は、それ以降の試合には出場できない。
- ⑨3人でチーム編成する場合は「中・副・大」に、4人でチーム編成する場合は「次・中・副・大」とし、後ろ詰めにする。大会当日選手の不参加により5人に満たなくなったチームは、選手の登録順は変えずに後ろに詰めること。この場合、当日メンバー表を新たに書き換えること。大会当日途中で怪我などより棄権になった場合も同様にする。
- ⑩3人チーム4人チームと対戦する場合は、自チームの不戦勝(二本勝ち)の者を任意に決め、残りの選手を登録順通りに後ろ詰めにして試合を行う。審判主任に確認すること。
- ⑪ベンチ入りできる者は、選手・補員・顧問(各チーム1名)・承認を受けたコーチ(各チーム1名)みとする。ベンチでの時計の使用は禁止する。
- ⑫「安易に左拳を中心線から外す防御態勢(変形な構え等の防御態勢)」をとった場合は、一回目は合議の上「指導」、二回目以降は合議の上「反則」とする(公正を害する行為)。試合中の「かち上げ」「振り倒し」等の危険かつ見苦しい暴力的行為は慎むこと。
- ⑬ベンチ内への、時計や撮影機器の持ち込みは禁止する。
- ⑭「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的試合・審判法」に則り、鏝迫り合いを避ける。

3 表彰 優勝校には賞状を授与する。準優勝、3位に対して賞状を授与する。
(トロフィーは夏季ブロック大会と秋季ブロック大会の2大会で持ち回りとする)

4 会場使用について

- ①試合会場・体育館 ②受付・舞台上本部 ③荷物置場・ギャラリー
- ④更衣場所・男子 体育館2F ギャラリー、女子 校舎内教室

5 時程・試合進行

- 8:00 選手集合 顧問は受付(男女) 選手は更衣、ウォーミングアップ
- *選手は荷物をギャラリーに置き、男子はギャラリー、女子は校舎の指定された教室で更衣*
- 8:30 審判会議・監督会議(本部舞台上にて)
- 9:00 開会式
- 9:20 団体戦 試合開始 決勝を残してそれまでは各会場で進める。
- *都大会出場校数は、男子6校、女子6校*
- 11:30 団体戦決勝
- 11:50 団体戦終了
- 12:00 閉会式
- 12:30 全員退場

6 持ち物 剣道具一式、水筒、紅白目印(たすき)、団体戦メンバー表(模造紙4分の1)
救急用具の準備は各学校でお願い致します。

7 注意事項

- ①ゴミなどは各自が持ち帰ること。また、荷物や貴重品の管理は各校で徹底すること。
- ②靴は各自がビニール袋に入れ、防具袋やかばんなどに保管する。
- ③防具袋などのキャスターを校内で使用することは禁止する
- ④試合中、見学中のマナーなど、各校で事前にご指導下さい。
- ⑤8時00分以前の来校はご遠慮下さい。
- ⑥竹刀について、各校の指導者が責任をもって安全確認を行って下さい。